

自生GMナタネの 調査をしてみませんか？



GM=Genetically Modified<遺伝子組み換え> ※詳しくは裏面をご覧ください。

グリーンコープ生協おかやまでは、2005年から毎年調査を続けています。今年も皆さんと一緒に、抜き取り調査と検査を行いたいと思います。宇野港周辺や水島港周辺では、2015年以降陽性反応が確認されています。 遺伝子組み換え汚染の実態調査に、ぜひご参加ください。(小雨決行)

参加費
無料

どなたでも
参加
できます

日程	3/9(土)	3/18(月)
調査時間	9:00~11:00	10:00~12:00
調査場所	瀬戸町万富のフタバ飼料周辺 山陽インター周辺	水島港エリア
集合(出発)時刻	9:00 瀬戸公民館 駐車場 (岡山市東区瀬戸町瀬戸 54-1)	10:00 倉敷市環境学習センター 駐車場 (水島愛サロン 西棟)
持ち物	軍手・帽子・タオル・歩きやすい服装&靴・ゴミ袋・必要であれば飲み物	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 小雨決行 ● 託児はありません。 お子さまを同伴される場合の安全確保は、各自でお願いいたします	

参加者には、
ささやかな
お楽しみ付き♪



環境カンパにご協力ください!

申込期間 1月29日(月)~2月16日(金)

生命(いのち)を大切にしたいグリーンコープでは、みどりの地球をみどりのままで未来の子どもたちに手渡せるよう取り組んでいます。直接参加できなくてもいろいろな形で協力していただくことで、活動が支えられ、豊かに広がります。

今回の調査キットは環境カンパから支出しています。

みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

1口 200円 **9701**

1口 500円 **9703**

数量(口数)をご記入ください。

【例】1口200円を数量欄に「2」と申し込まれた場合400円のカンパとして受付させていただきます。

遺伝子組み換え作物とは

植物や動物などに他の生物の遺伝子进行操作して組み入れる技術が遺伝子組み換え技術です。**抗生剤が組み込まれたり、作物の細胞に自然界ではありえないような負荷をかけるながら組み換えられます。**

日本は世界最大の GM 作物の輸入国です。代表的な GM 作物はトウモロコシ・大豆・ナタネ・綿実で、多くは食用油の原料や家畜飼料です。食品添加物の原料にもなっています。

日本は食用油の原料として年間約 200 万トンの西洋ナタネ（キャノーラ）を輸入しており、その 90%以上がカナダからの GM ナタネです。輸入港から搾油工場や飼料工場へ運ばれるルート上でナタネの種がこぼれ落ちてそこから発芽したと思われるナタネが開花しています。そして、GM ナタネの自生が日本各地で確認されています。2005 年春、グリーンコープは輸入 GM ナタネが風や虫によって運ばれて交雑し、広範囲に GM 汚染が広がってしまうことを心配して、フィールド調査を開始しました。現在、ナタネの水揚げ港周辺及び内陸部、水揚げ港がない県でも GM ナタネが自生していることがわかり、各地で抜き取り活動が続けられています。岡山県内でも、自生 GM ナタネが確認されています。



グリーンコープは遺伝子組み換えに反対します



STOP

1996 年、モンサント社など多国籍企業からの GM 作物の輸入申請が認可され、その年の 10 月、初めての GM 大豆が輸入されました。危機感を抱いた全国の生協や市民団体が結集し、「遺伝子組み換え反対」を掲げ、「遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン」の発足につながりました。

現在も「**遺伝子組み換え作物は買わない! 食べない! 作らない!**」を合言葉に反対運動が繰り広げられています。グリーンコープもキャンペーンに連帯しながら運動を展開しています。



横断幕を持ってパレードするグリーンコープの組合員

【問い合わせ先】

グリーンコープ生協おかやま 組合員事務局

TEL 086-805-2552

(受付時間 平日 9:30~15:00)

